

スルガ銀行

ミニディスクロージャー誌 2020

第209期営業のご報告

2019年4月1日～2020年3月31日

企業理念

当社の概要 2020年4月30日現在

設立 1895年(明治28年)10月19日

本店 静岡県沼津市通横町23番地

店舗数	国	内	130
	静岡県内	65	神奈川県内 39
	東京都内	6	北海道内 1
	宮城県内	1	埼玉県内 1
	千葉県内	1	愛知県内 1
	大阪府内	1	京都府内 1
	広島県内	1	福岡県内 1
	その他	1	インターネット支店 10

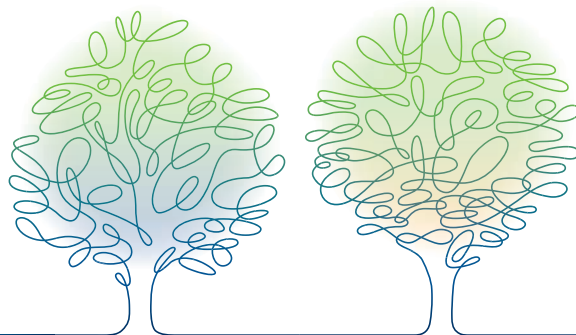
資本金 30,043百万円

目次

ごあいさつ	2
営業の概況	3
トピックス・CSR活動	8
営業店舗網	9
株式会社についてのご案内	10

あってよかった、
出会えてよかった、
と思われる存在でありたい。

どんなに時代が変わろうとも、どんなに時が経とうとも、
お客さま視点に立ったサービスを追求するとともに、
お客さまの人生に寄り添い、
必要とされる価値と、豊かな暮らしを提供します。



〈私たちの想い〉

私たちは、何よりもお客さまのことを考える銀行でありたい。

お客さまの声に真摯に耳を傾けて、スルガならではの付加価値を提供することで、
お客さまから「あってよかった、出会えてよかった。」と思われる存在を目指します。
お客さまに心から満足していただくためには、
サービスを提供する社員がやりがいを感じていることが不可欠です。
お客さまからだけでなく、社員にとっても、「あってよかった、出会えてよかった。」と
と思われる存在になりたい、という想いを込めています。

ごあいさつ

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けている皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

世界中に甚大な被害をもたらしている新型コロナウイルスの感染拡大により、世界は未曾有の危機に直面しており、弊社は、地元の静岡・神奈川を中心に、その影響を受けているお客さまのご支援に全力で取り組んでおります。全店舗を相談窓口指定し、各店舗の支援要員として本部社員を配置するなど、全社一丸となってお客さまの必要資金のご融資や、ご利用いただいている融資条件の変更等について、迅速かつ柔軟に対応しております。

一昨年11月に金融庁に提出しました業務改善計画の取組みを通じた、コンプライアンスの徹底とお客さま本位の業務運営の実現、健全な組織風土・企業文化の醸成、お客さまからの信用・信頼の回復、そしてシェアハウス関連融資等の問題の解決は、新経営体制においても引き続き全力で取り組んでまいります。

その上で、新たな企業理念“あってよかった、出会えてよかった、と思われたい存在でありたい。”のもと、社員一同全力を挙げて中期経営計画「Re:Start2025」を推進し、お客さまに心から満足していただける「価値」をご提供し、地域の皆さまと共に豊かで実り多き社会を築いてまいりたいと思っております。皆さまにおかれましては、今後とも温かいご支援と、変わらぬご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2020年6月

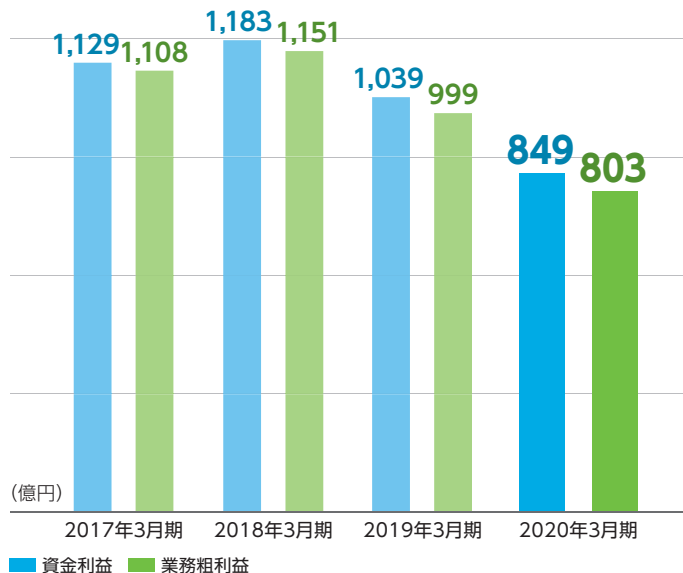
社長

嵯峨 行介



営業の概況

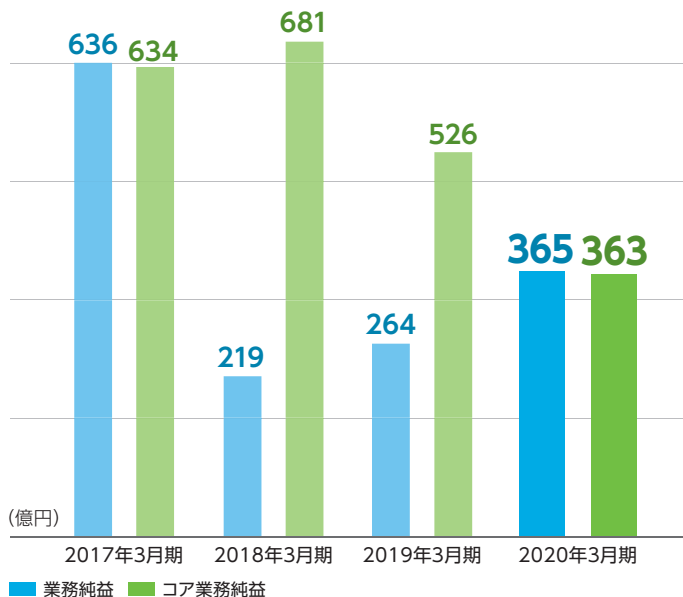
当期の業績につきましては、次のとおりです。



■ 資金利益 / 業務粗利益

業務粗利益は、銀行の基本的な業務による利益を表し、貸出金や有価証券、預金などの利息収支を表す「資金利益」、各種手数料収支を表す「役務取引等利益」、外国為替などの売買損益を表す「その他業務利益」により構成されます。

貸出金利息の減少を主因に、資金利益は前期比189億円減少し、849億円となりました。業務粗利益は前期比196億円減少し、803億円となりました。



■ 業務純益 / コア業務純益

コア業務純益は、貸出金利息の減少に伴う資金利益の減少を主因に、前期比162億円減少し、363億円となりました。

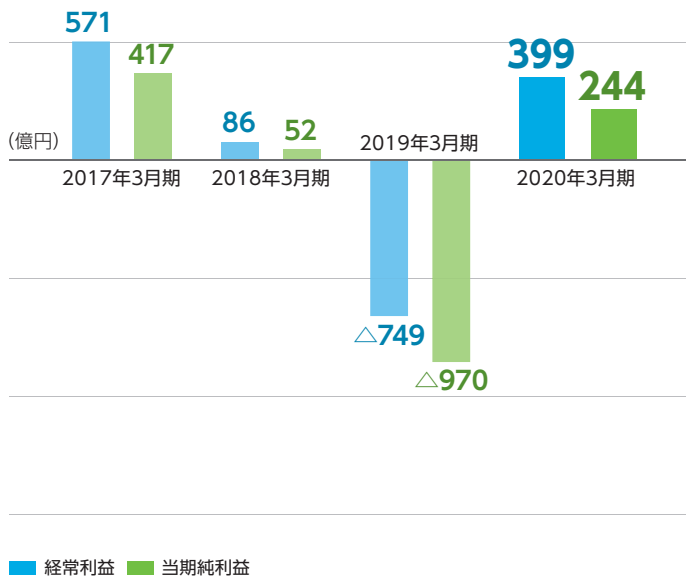
業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の減少により、前期比101億円増加し、365億円となりました。

業務純益は、銀行本来の業務に関する収益力を表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当するものです。

コア業務純益は、業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益の影響を除いたもので、より実質的な銀行本来の業務に関する収益力を表しています。

業務純益 = 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額

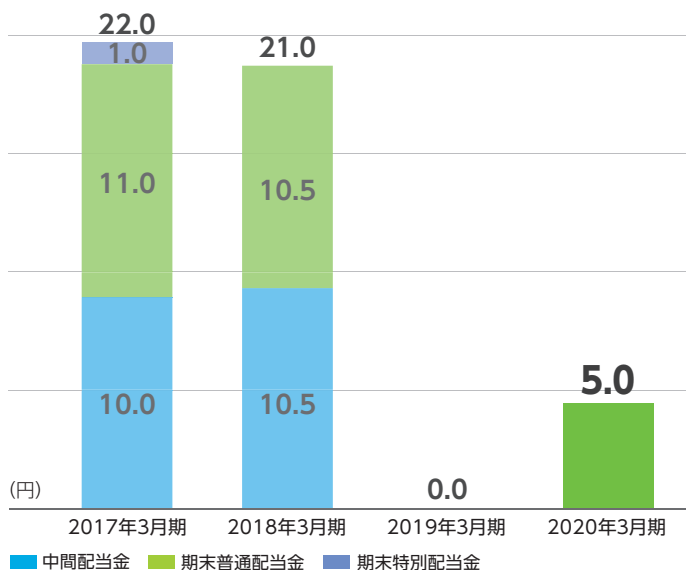
コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益



■ 経常利益／当期純利益

経常利益は、不良債権処理額の減少を主因に前期比1,149億円増加しました。

当期純利益は、上記要因に加え、中期経営計画に基づく構造改革の取り組みとして保有不動産の減損等の特別損失を計上しましたが、前期比1,214億円増加し、244億円の黒字回復となりました。

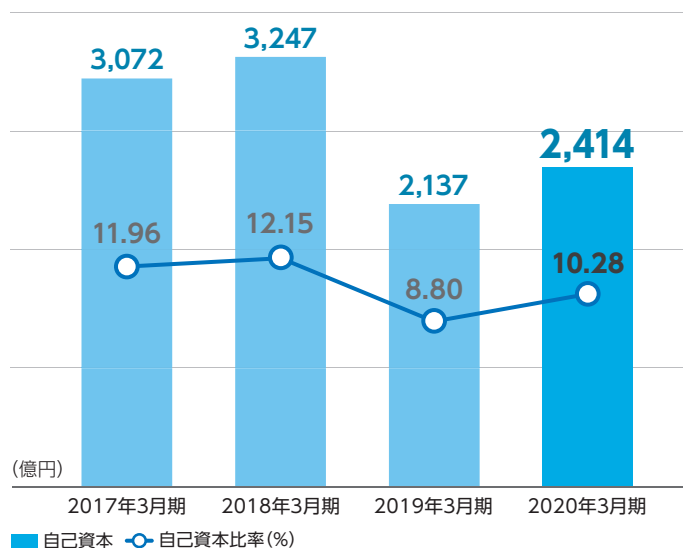


■ 一株当たり年間配当金

一株当たり年間配当金は、当期の業績動向や中期経営計画における収益見通し、今後の財務状況等を総合的に検討いたしました結果、一株当たり5円の復配としました。

今後も、財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題のひとつとして、積極的に取り組んでまいります。

営業の概況



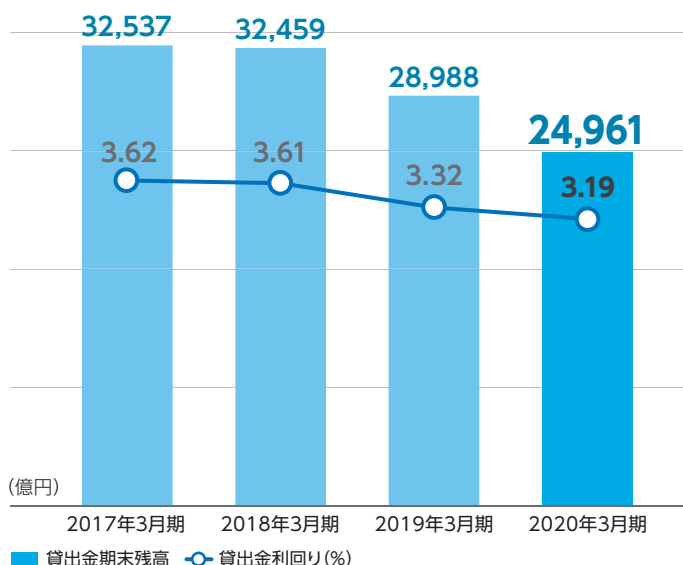
■自己資本／自己資本比率（国内基準）

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、内部留保の増加等により、前期比1.48%上昇し、10.28%となりました。

自己資本は〈コア資本に係る基礎項目〉から〈コア資本に係る調整項目〉を控除して算出しております。

当社の〈コア資本に係る基礎項目〉は資本金、資本剰余金、利益剰余金等と一般貸倒引当金により構成しております。

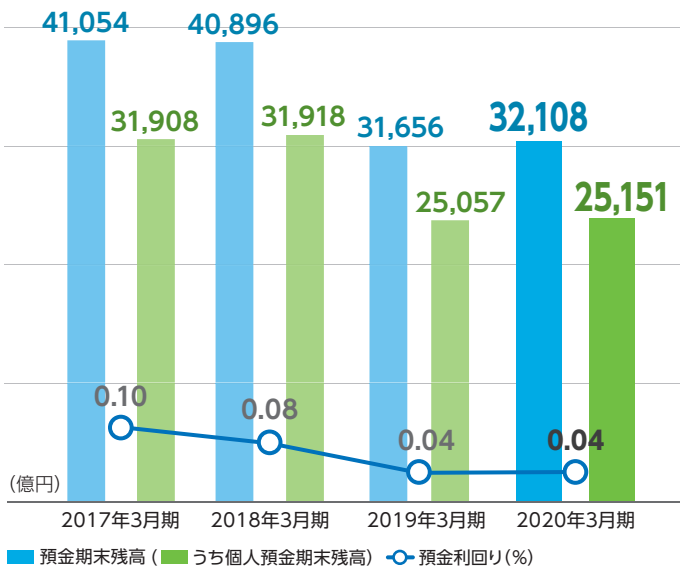
自己資本比率 = 自己資本額(コア資本に係る基礎項目 - コア資本に係る調整項目) / リスクアセット等 × 100



■貸出金期末残高／貸出金利回り

貸出金期末残高は、個人ローンの減少を主因に前期比4,027億円減少し、2兆4,961億円となりました。当期の残高減少には、特殊要因としてワンルームローンの証券化、創業家ファミリー企業の融資回収、シェアハウス関連融資債権の譲渡による、約2,000億円が含まれます。

また、貸出金利回りは前期比0.13%低下し、3.19%となりました。

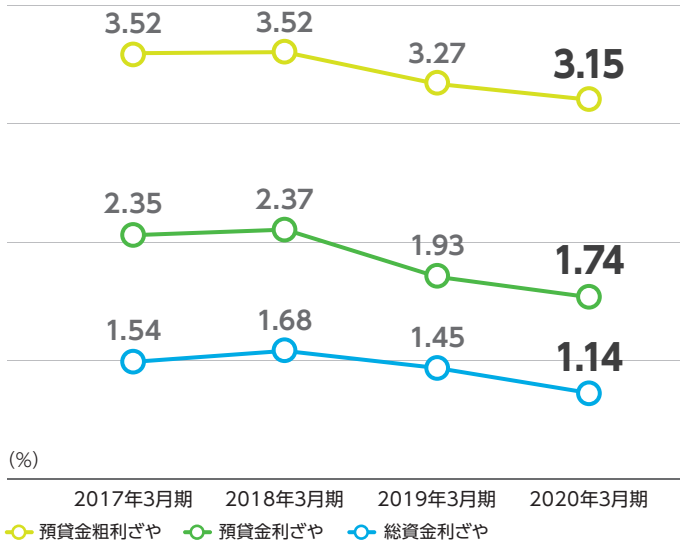


■ 預金期末残高／預金利回り

預金期末残高は、前期比451億円増加し、3兆2,108億円となりました。

個人預金期末残高は、前期比93億円増加し、2兆5,151億円となりました。

預金利回りは前期比横ばいの0.04%となりました。



■ 預貸金粗利ざや／預貸金利ざや／総資金利ざや

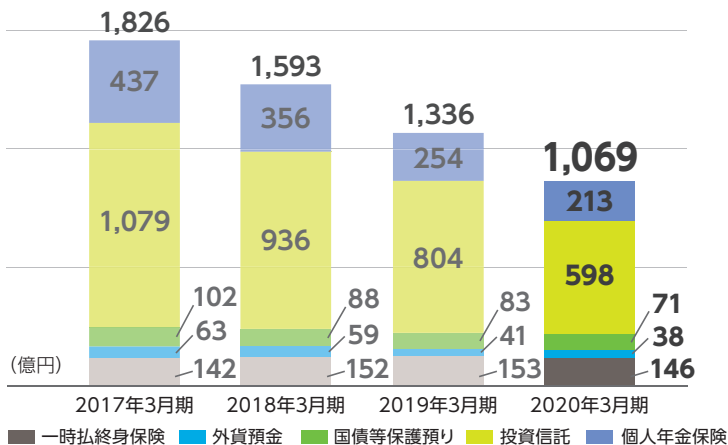
預貸金粗利ざやは、貸出金利回りから預金利回りを控除した、銀行における主要事業の収益性を表すものです。

預貸金利ざやは、預貸金粗利ざやからさらに経費率を控除したものです。

総資金利ざやは、資金運用全体と資金調達全体の利回りの差を表すものです。

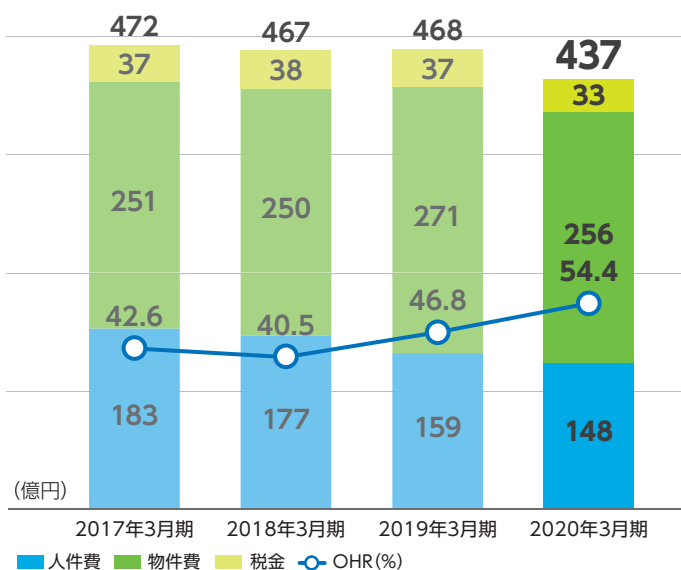
総資金利ざやは、資金運用利回りの低下を主因に、前期比0.31%縮小し、1.14%となりました。

営業の概況



■個人預り資産残高(投資性商品)

個人預り資産の期末残高は、投資信託や個人年金保険の減少などにより、前期比266億円減少し、1,069億円となりました。



■経費/OHR

経費は、前期比30億円減少し、437億円となりました。業務の効率性を示す指標であるOHR(オーバーヘッドレシオ)は、業務粗利益の減少により、前期比7.6%上昇し、54.4%となりました。

$$\text{OHR}(\%) = \text{経費} / \text{業務粗利益} \times 100$$

新型コロナウイルス感染症に対する当社の取組み

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けられたお客さまからのご相談に、迅速かつ柔軟にお応えしております。

法人及び個人事業主のお客さまからの新たな資金需要や返済等に関するご相談、個人のお客さまからのご返済条件変更等のご相談を、全店に設置した相談窓口にて承っております。また「休日融資相談窓口」を設置し、融資等に関するご相談やお申込みを承っております。さらに、迅速にご対応させていただくため、審査プロセスの簡素化を図り、お客さまの資金ニーズに即応できる体制を整備しております。

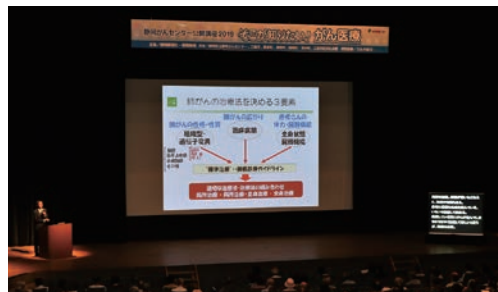
これからも社会機能の維持に不可欠な金融インフラとして、お客さまの事業継続や生活維持のため、きめ細かなサポートを積極的に行ってまいります。



静岡がんセンター公開講座2019 特別協賛

2004年より静岡県立静岡がんセンターが開催する公開講座に初回より特別協賛しております。

本講座は、2019年で16年目を迎え、2019年は4月13日から9月23日まで全7回開催いたしました。



「がん医療の最前線」
三島市民文化会館

自転車を通したシティプロモーションを自治体と共同して展開

地域の魅力を当社のSNSとWebで発信する企画を、自治体と共同で実施いたしました。2019年4月から静岡県島田市と、5月から静岡県牧之原市と、10月から神奈川県平塚市と共同でそれぞれ6か月間、自転車で巡る市内の観光スポット情報を自転車愛好家に発信いたしました。今後も、自転車振興を通して交流人口の拡大と地域活性化に貢献してまいります。

SURUGA Cycle Journal Vol.45



牧之原市「牧ポタ」

SURUGA Cycle Journal Vol.46



島田市「茶輪子」

SURUGA Cycle Journal Vol.51



平塚市
「ひらつかLaLaぼた」

詳細は下記をご覧ください。

SURUGA Cycle Journal [▶ http://www.d-laboweb.jp/special/series/scjn.html](http://www.d-laboweb.jp/special/series/scjn.html)

「I DREAM」サッカーに集まる“夢”を応援

「I DREAM」をコンセプトに、サッカーに集まる“夢”を応援しております。静岡県沼津市を本拠地とし、静岡県東部初のJリーグクラブチームである「アスルクラロ沼津」の熱い挑戦を地域の皆さまとともに応援してまいります。

また、未来のJリーガーたちが競い合う「スルガCUP静岡県チャイルドサッカー大会」に特別協賛しております。



アスルクラロ沼津



「スルガCUP静岡県チャイルド
サッカー大会 in 御殿場」

営業店舗網(130か店)

(2020年4月30日現在)

● 静岡県 (65か店)	下田支店	榛原支店	湘南ライフタウン支店	二子玉川支店
本店営業部	松崎支店	相良支店	湘南台支店	● 広域店 (9か店)
沼津市役所出張所	御殿場駅支店	掛川支店	慶應義塾大学出張所	札幌支店
沼津駅支店	御殿場西支店	掛川駅前出張所	辻堂支店	仙台支店
沼津港支店	御殿場東支店	袋井支店	茅ヶ崎支店	大宮出張所
沼津南支店	小山支店	磐田支店	茅ヶ崎鶴が台支店	千葉出張所
沼津静浦支店	裾野支店	浜松支店	浜見平支店	名古屋支店
沼津セントラル支店	富士吉原支店	浜松追分支店	平塚支店	京都支店
沼津岡宮支店	富士支店	浜松北支店	ららぽーと湘南平塚出張所	大阪支店
沼津あしたか支店	富士鷹岡支店	天竜支店	厚木支店	広島支店
沼津青野支店	富士宮支店	● 神奈川県 (39か店)	厚木鳶尾支店	福岡支店
沼津原町支店	清水支店	川崎支店	相模原支店	● その他 (1か店)
三島セントラル支店	清水駅支店	たまプラーザ支店	東林間支店	個人専用支店
三島支店	清水三保支店	横浜支店	中央林間支店	● インターネット支店 (10か店)
長泉支店	清水高橋支店	神奈川県庁出張所	海老名支店	ANA支店
ウェルディ長泉出張所	興津支店	横浜東口支店	秦野支店	Tポイント支店
清水町支店	草薙支店	横浜日吉支店	小田原支店	リクルート支店
徳倉支店	静岡支店	横浜戸塚支店	小田原東支店	Dバンク支店
函南支店	静岡県庁支店	横浜弥生台支店	大井松田支店	ドリームダイレクト支店
伊豆長岡支店	静岡南支店	横浜若葉台支店	南足柄支店	ソネット支店
伊豆中央支店	静岡東支店	横浜磯子支店	箱根支店	ダイレクトワン支店
修善寺支店	東静岡支店	横浜六ツ川支店	湯河原支店	イービジネスダイレクト支店
中伊豆支店	伝馬町支店	横須賀支店	● 東京都 (6か店)	タウンネットワーク支店
熱海支店	焼津支店	横須賀武山支店	東京支店	ハウジングローン支店
熱海駅支店	岡部支店	久里浜支店	ANA支店 Financial Center	
伊東支店	藤枝支店	三浦海岸支店	渋谷支店	
伊東駅支店	島田支店	藤沢支店	新宿支店	
伊豆稲取支店	金谷支店	鎌倉支店	ミッドタウン支店	

ATMネットワークのご案内



セブン銀行ATM



イーネットATM



ゆうちょ銀行ATM



イオン銀行ATM



タウンネットワークATM

株式についてのご案内

◇ 決算日

毎年3月31日をもって決算を行います。

◇ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◇ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

◇ 剰余金配当基準日

3月31日(期末配当) 9月30日(中間配当)
そのほか、当社が定めた基準日

◇ 公告の方法

電子公告といたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

◇ 株主名簿管理人ならびに特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社
事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社 本店
連絡先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎0120-707-843

特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

◇ 単元株式数について

当社の単元株式数は、100株であります。

◇ お知らせ

- (1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、ご相続、その他諸手続きについて
一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
- (2) 配当金の受取について
配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ちください。また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
- (3) 未受領の配当金の受取について
株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせください。
- (4) 単元未満株式(100株未満の株式)の買取・買増請求について
一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
- (5) 特別口座から一般口座への振替申請手続きについて
特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせください。
注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されているときは不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行なってください。

詳しい内容、お問い合わせは

アクセスセンター ▶ ☎0120-50-8689 月～金曜日(祝日を除く)
9:00～17:00

ホームページ ▶ www.surugabank.co.jp

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡ください。
スルガ銀行緊急サポートセンター ☎055-987-8182 24時間365日(有人受付) 同時に最寄りの警察にもお届けください。

